

プロポーザル審査評価基準表

	評価項目	視 点	配点	採点基準	
業務実績	法人の業務実績	平成28年4月1日から令和8年9月9日までに完了した、公共施設の整備に係る基本構想又は、基本計画の策定に関する業務の実績数（施設数） ※採点基準の件数は、以下の計算式により求めることとする。 （複合施設の基本構想、基本計画の実績数×1＋その他公共施設の実績数×0.5）	10	10	5件以上
				6	3件～5件未満
				3	1件～3件未満
				0	1件未満
配置予定技術者の経験・能力	配置予定管理技術者の資格要件	①技術士（建設部門・都市及び地方計画又は総合技術監理部門・建設－都市及び地方計画）の資格を有する ②RCCM（都市計画及び地方計画）の資格を有する	4	4	①に該当する場合
				2	②に該当する場合
	配置予定管理技術者の業務実績	平成28年4月1日から令和8年9月9日までに完了した、公共施設の整備に係る基本構想又は、基本計画の策定に関する業務の実績数（施設数） ※採点基準の件数は、以下の計算式により求めることとする。 （複合施設の基本構想、基本計画の実績数×1＋その他公共施設の実績数×0.5）	6	6	4件以上
				3	1件～4件未満
提案内容	本市の現状の理解と事業実施の方向性	・本市の現状やこれまでの取組みを理解しているか ・本業務の業務目的や背景、検討課題を十分に理解しているか ・本市が策定した基本構想のコンセプトや活動内容の方向性を踏まえた上で、具体的かつ妥当性のある考え方が示されているか	20	20	十分に満たしている
				16	満たしている
				12	概ね満たしている
				8	やや不足している
				0	不足している
	業務内容の理解度	・企画提案内容が仕様書と齟齬がなく、調査内容が的確に提案されているか ・施設の機能や規模、概算事業費を検討する方法、プロセスが明確に示されているか。	20	20	十分に満たしている
				16	満たしている
				12	概ね満たしている
				8	やや不足している
				0	不足している
	専門技術力・企画力	・業務に関する知識が豊富であり、中心的・主体的に業務内容を実施できることが伺えるか（実施体制や業務工程） ・仕様書に記載のない独自の取組み又は、具体的で実現可能な追加提案があるか	20	20	十分に満たしている
				16	満たしている
				12	概ね満たしている
				8	やや不足している
				0	不足している
プレゼンテーション	プレゼンテーション能力	・提案書が分かりやすいか ・資料説明が平易かつ論理的で説得力はあるか ・質疑応答への応答は適切であるか	10	10	十分に満たしている
				8	満たしている
				6	概ね満たしている
				4	やや不足している
				0	不足している
見積の妥当性	見積価格	配点(10点)×(全参加者中最低見積価格÷当該参加者の見積価格) ※小数点以下第2位を四捨五入	10	-	-
	合 計		100		